令和8年度　年間授業計画

教　科：家庭科　　科　目：フードデザイン　　単位数：2

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	フードデザイン（実教出版）
	補助教材：	フードデザイン学習ノート（実教出版）

教科（　家庭科　）の目標

【知　識　及　び　技　能】	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなど、フードデザインに必要な要素を相互に関連付けて理解し、実践できる技術を養う。
【思考力、判断力、表現力等】	多面的に食生活の現状を捉えて思考を深め、食生活の充実向上を目指して自ら課題を発見するとともに、家庭や地域の実情に合わせてより豊かな食生活を創造することによって、課題を解決する能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	人々の健康の保持増進と健全な食生活の実現を図るために、進んで学ぶ姿勢を持ち、食材を適切に選択し作るところから食べるところまでを総合的に捉えて、主体的に計画・実践し、習得した知識や技術を家庭や地域で積極的に活用し、食育の推進に他者と協働して取り組む力を養う。

科目（　フードデザイン　）の目標

【知　識　及　び　技　能】	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなど、フードデザインに必要な要素を相互に関連付けて理解し、実践できる技術を養う。
【思考力、判断力、表現力等】	多面的に食生活の現状を捉えて思考を深め、食生活の充実向上を目指して自ら課題を発見するとともに、家庭や地域の実情に合わせてより豊かな食生活を創造することによって、課題を解決する能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	人々の健康の保持増進と健全な食生活の実現を図るために、進んで学ぶ姿勢を持ち、食材を適切に選択し作るところから食べるところまでを総合的に捉えて、主体的に計画・実践し、習得した知識や技術を家庭や地域で積極的に活用し、食育の推進に他者と協働して取り組む力を養う。

令和8年度　年間授業計画　科目（　フードデザイン　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　食品の安全と衛生	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	食中毒や衛生についての知識を深め、衛生と安全に配慮した調理ができる。	食中毒、衛生、調理の基本	・食中毒や衛生についての知識を深め、衛生と安全に配慮した調理している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	調理においての危険性や安全面について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	教科書・副教材等	・調理においての危険性や安全面について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	食中毒の種類や危険性について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	・食中毒の種類や危険性について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	単元　調理実習（和風）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化についての知識を習得する。	献立作成、調理実習	食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化についての知識を習得している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	食品の特性を図表などから科学的に考察し、食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化を実習を通して観察し、考察する。	教科書・副教材等	食品の特性を図表などから科学的に考察し、食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化を実習を通して観察し、考察している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	食品の特徴、調理上の性質および調理による成分の変化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	定期考査（中間考査）/返却と解説						0
	単元　調理実習（洋風）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	調理の目的とおいしさにかかわる要因について理解する。	献立作成、調理実習	調理の目的とおいしさにかかわる要因について理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	食物のおいしさは味・におい・色・温度などと関わっており、調味、加熱やその他の調理操作が料理のできあがりに与える影響について思考を深める。	教科書・副教材等	食物のおいしさは味・におい・色・温度などと関わっており、調味、加熱やその他の調理操作が料理のできあがりに与える影響について思考を深めている。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	安全性、栄養、嗜好、心身の健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	安全性、栄養、嗜好、心身の健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	単元　調理実習（中華）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	食器の種類や特徴、盛り付け方など料理に応じた適切な選択ができる。	献立作成、調理実習	食器の種類や特徴、盛り付け方など料理に応じた適切な選択をしている。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	料理に応じた適切な選択について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	教科書・副教材等	料理に応じた適切な選択について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	料理に応じた適切な選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	料理に応じた適切な選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説						0

令和8年度　年間授業計画　科目（　フードデザイン　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単元　調理実習（菓子）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	14
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの栄養の特徴、食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて理解する。	献立作成、調理実習	乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの栄養の特徴、食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	教科書・副教材等	食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	食生活上の留意事項、調理法の工夫などについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	0	0	0				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	0	0	0				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	0	0	0				
	定期考査（中間考査）/返却と解説						0
	単元　調理実習（災害）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	生命の営みや健康の保持増進を図る観点から、基本となる栄養素の炭水化物、脂質、たんぱく質、ビタミン、無機質などの機能と代謝及び水の生理的機能について理解する。	献立作成、調理実習	生命の営みや健康の保持増進を図る観点から、基本となる栄養素の炭水化物、脂質、たんぱく質、ビタミン、無機質などの機能と代謝及び水の生理的機能について理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	健康と食生活、調理の基本について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	教科書・副教材等	健康と食生活、調理の基本について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	生命の営みや健康の保持増進について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	生命の営みや健康の保持増進について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	単元　調理実習（世界の郷土料理）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	実習を通して、もてなしの心や食べる人の心身の状態などにも配慮し、食卓環境を整える方法を理解する。	献立作成、調理実習	実習を通して、もてなしの心や食べる人の心身の状態などにも配慮し、食卓環境を整える方法を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	もてなしの心や食べる人の心身の状態について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	教科書・副教材等	もてなしの心や食べる人の心身の状態について問題を見いだし、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	もてなしの心や食べる人の心身の状態について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	もてなしの心や食べる人の心身の状態について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説						0

令和8年度　年間授業計画　科目（　フードデザイン　）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単元　調理実習（お弁当）	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	現代の偏った栄養摂取から生活習慣病・その予備軍の増加との関連を理解する。	献立作成、調理実習	現代の偏った栄養摂取から生活習慣病・その予備軍の増加との関連を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	自分の食生活を振り返り、生活習慣病予防につながる手立てを考える。	教科書・副教材等	自分の食生活を振り返り、生活習慣病予防につながる手立てを考えようとしている。				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	自分の食生活、消費行動について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。	課題提出、調べ学習	自分の食生活、消費行動について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	0	0	0				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	0	0	0				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	0	0	0				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	0	0	0				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	0	0	0				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	0	0	0				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	0	0	0				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	0	0	0				
	学びに向かう力、人間性等	一人１台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	0	0	0				
	定期考査（期末考査）/返却と解説						
							合計
							70